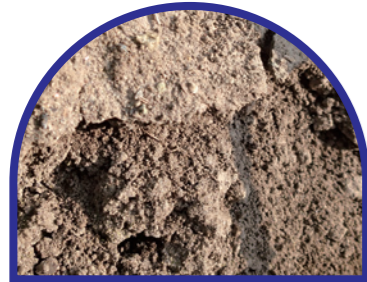


全国の巡回圃場の土質と施肥の一例



福岡県八女市

土質：褐色低地土

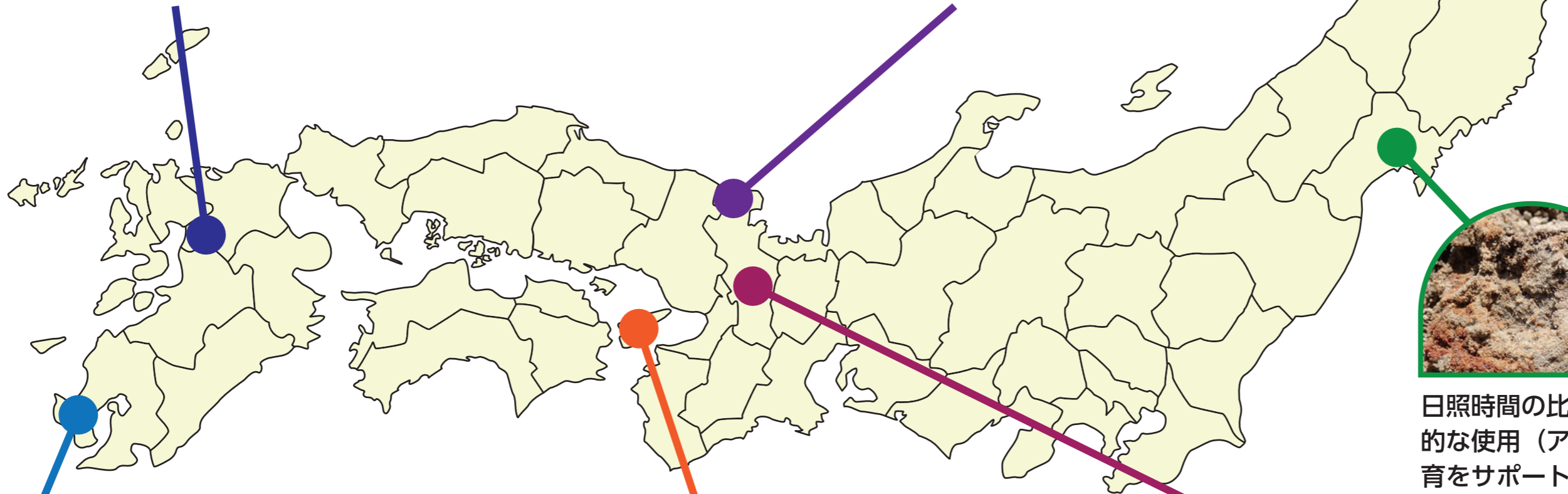
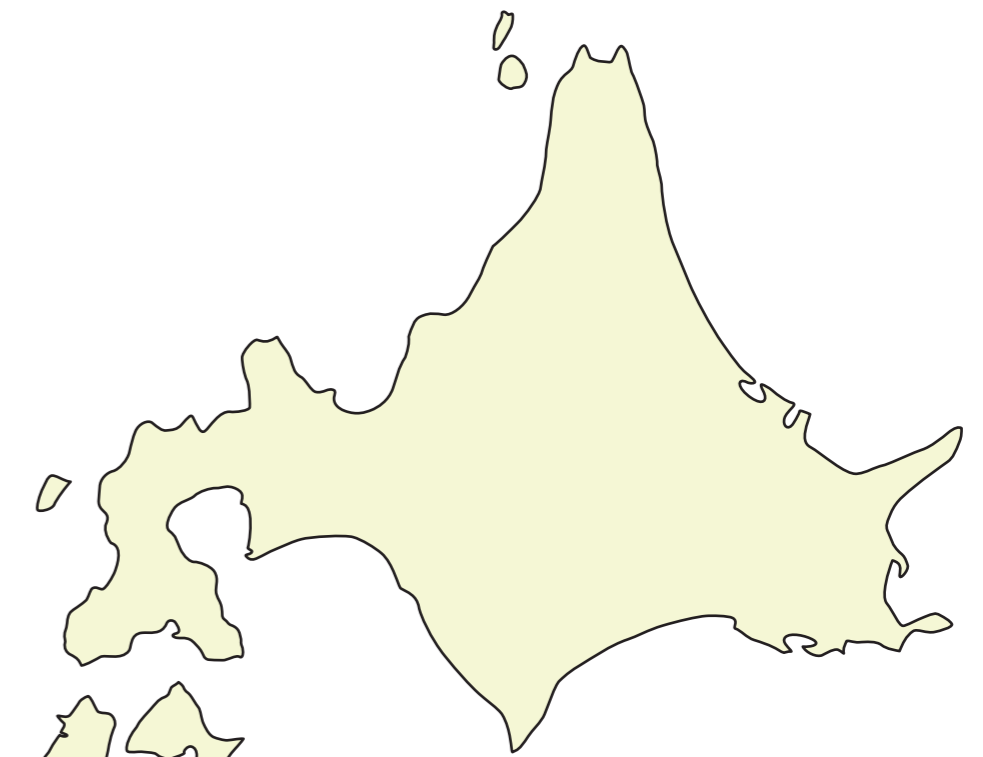
ロングマグ、地力薬師と葉面散布の組み合わせで、収量が安定的になったと生産者さまからの声をいただきました。積極的な葉面散布のおかげで、九州ならではの高温によるストレス、雨によるダメージの回復などにも効果がでているとのこと。



京都府京丹後市

土質：灰色（グライ）低地土

京丹後市は「九条葱生産は無理」だと言われていた「真砂土」の土壌。地力薬師、マッシュORG、ロングマグ、オーダーメイド肥料、葉面散布などを用いて土壌を改良。いまや九条葱の産地になりつつあり、京都府以外にも葱の出荷が始まっています。



宮城県涌谷町

土質：（無機）泥炭土

日照時間の比較的短い東北地方は、光合成生産物の積極的な使用（アミノサンプル）とオーダーメイド肥料で生育をサポート。今年度の収量アップを目指して、月に1回の割合で圃場を巡回中。



鹿児島県頴娃町

土質：アロフェン質黒ボク土

火山の恩恵を受けた黒ボク土壌で、アルミニウムが豊富なこの地域の土壌には、豊富な腐食が必要と判断。低pHで芋やお茶などにしか向いてないと言われた土壌を、野菜の作りやすい団粒化に富んだ土壌に改良中。キャベツに加え、葉葱等も作り始められています。



兵庫県淡路市

土質：赤黄色土 / グライ低地土

真夏の乾燥によるストレスと虫害で収穫量が減って悩まれていたところ、元肥料の組み合わせを見直して施肥設計。地力薬師やマッシュORGなどの組み合わせと、週1回のアミノサンプルの定期散布で、2018年は昨年より倍の葉葱の収量がとれたとの声をいただきました。



京都府京都市

土質：灰色（グライ）低地土

地力が乏しく排水性の悪い土質。地力薬師、マッシュORG、ハイブリットORG、ロングマグ、ぼかし肥料など、必要な肥料を総合的に施肥設計した結果、秀品率は年々向上している生産者さまが多数。自社試験圃場でも連作障害に悩まされず収量を確保しています。